

様式1-2号

事業計画書

提案事業名	〇〇塗装した木製遮音壁による耐候性及び遮音性の検証
応募者名	株式会社ABC外構

※ 提案事業名は50字以内で、実証内容を把握できるものとしてください。

1. 実証の内容

1) 実証の種類 ※ 該当する項目に○を記入してください。複数選択可。

<input type="radio"/>	木材・製品・技術の性能等の検証に関するもの
<input type="radio"/>	利用者や社会に及ぼす効果等の把握に関するもの

2) 実証事業の目的 ※ 500字以内で記入してください。

〇〇〇〇....

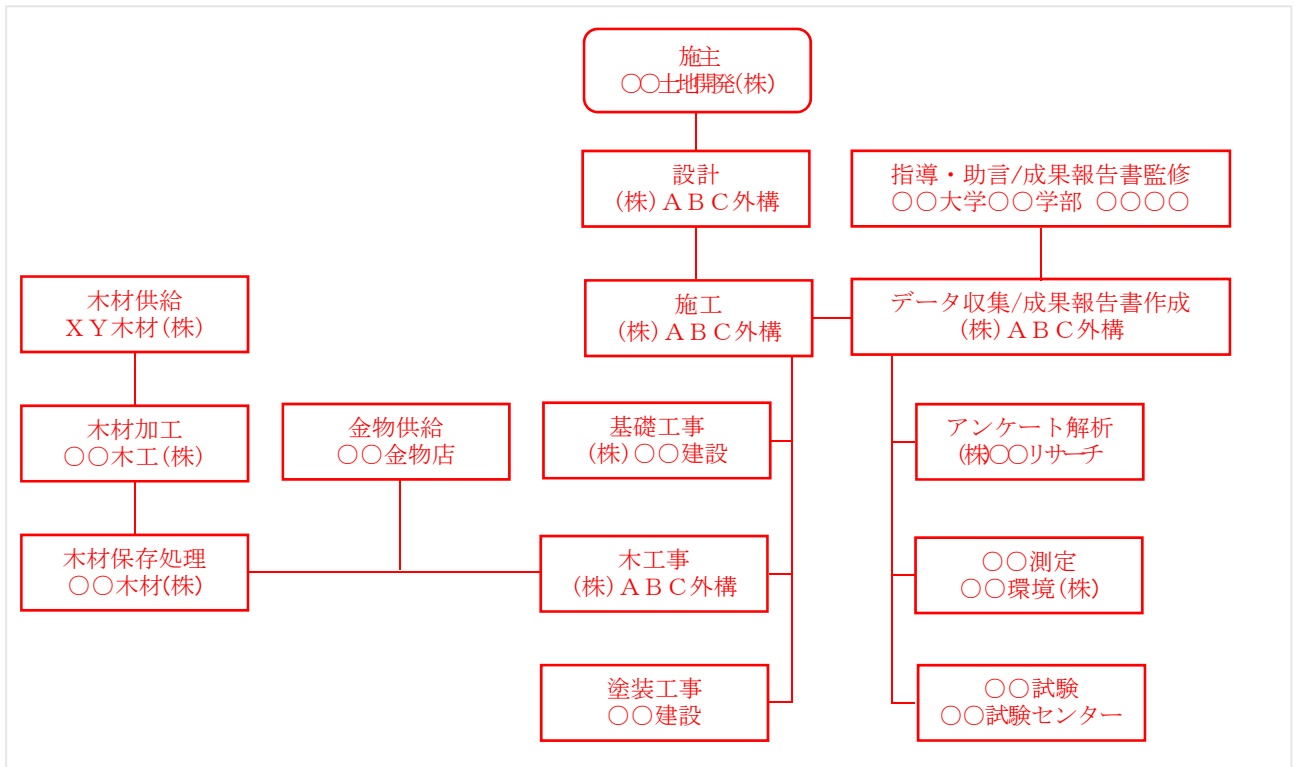
3) 実証事業で設定する課題 ※ 1課題100字以内で記入してください。課題は必ず1つ以上記入してください。

課題1	〇〇〇〇....
課題2	〇〇〇〇....
課題3	〇〇〇〇....
課題4	〇〇〇〇....
課題5	〇〇〇〇....

2. 実施体制 ※ 担当業務ごとに会社名をしてください。必要であれば行を追加し、空欄の行は削除してください。

施設の整備	設計	(株)ABC外構
	木材供給	XY木材(株)
	木材以外の部材供給	〇〇金物店
	木材加工等	〇〇〇木工(株)
	施工	(株)ABC外構 クリーンウッド法に基づく木材関連事業者の登録番号: JIA-CLW - 2 00000 ※ 未取得の場合は取得予定年月を記入してください。
データ収集等	指導・助言 成果報告書監修	〇〇大学 〇〇学部 教授 〇〇〇〇 (木材保存学) 〇〇大学 〇〇学部 准教授 〇〇〇〇 (都市計画学) ※ 参画する学識経験者の所属、役職名、氏名、(専門分野)を記入してください。
	成果報告書作成	(株)ABC外構
	アンケート解析	(株)〇〇リサーチ
	〇〇測定	〇〇環境(株)
	〇〇試験	〇〇試験センター

[実施体制図] ※ 実施体制図はこの下に鮮明な画像データを貼るか、直接作図してください。別紙添付不可。



3. 整備する外構施設の概要

1) 基本情報

設置場所	名称	〇〇ショッピングセンター
	所在地	〇〇県〇〇市〇〇〇-〇
	用途地域地区	商業地域
	防火地域区分	防火地区
	現況写真 (2方向) 写真サイズ： 縦75mm×横100mm	<p>写真</p> <p>写真</p>
外構施設	種類	遮音壁
	施主	〇〇土地開発(株) 代表取締役 〇〇〇〇
	規模	塀・柵：延長 221 m その他 (_____)：面積 ____ m ²
	建築確認の要否	要 (〇〇市役所〇〇課に問合せ済み)
木材使用量 (m ³)	12	
予定総工事費 (円)	15,000,000	

保育園の場合は、
社会福祉法人〇〇会〇〇幼稚園 など

施主（建築主）は、外構施設を整備する工事の請負契約を通常の手順で行う場合に、注文者となる方です。例えば、幼稚園等の場合、契約権者は園長ではなく、園の属する社会福祉法人等の理事長である場合が多いので十分に確認してください。ここに記載した施主により添付資料4の誓約書を作成してください。
民間企業の所有する場所でないところ（例えば、地方公共団体等が設置した公園など）に外構施設を整備する場合は、事前に事務局までお問い合わせください。

建築主事又は指定確認検査機関に具体的な計画を提示して建築確認の要否を確認してください。

2) 使用木材及び劣化対策 ※ 行は適宜追加・削除してください。認証等該当する□を■に変更してください。

部材名	樹種名	認証等	劣化対策
柱	スギ	<input type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input checked="" type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input type="checkbox"/> その他	切削加工した木材に、AQ1種 (AQ) の加圧注入処理を行い、現場で設置後にJASS 18 M-308 に適合する塗料を塗布する。
板	ヒノキ	<input checked="" type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input type="checkbox"/> その他	JAS 認証製品の板材 (保存処理K4 (SAAC)) を用い、現場で設置後に JASS 18 M-308 に適合する塗料を塗布する。
板	スギ	<input type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input checked="" type="checkbox"/> その他	現場で設置後に予防除菌剤 ((公社) 日本しろあり対策協会 認定番号0000) を塗布し、さらにJASS 18 M-308 に適合する塗料を塗布する。
胴縁	スギ	<input type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input checked="" type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input type="checkbox"/> その他	切削加工した木材に、JAS K4相当 (AZN) の加圧注入処理を行い、現場で設置後にJASS 18 M-308 に適合する塗料を塗布する。
笠木	スギ	<input type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input checked="" type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input type="checkbox"/> その他	切削加工した木材に、AQ1種相当 (AAC-1) の加圧注入処理を行い、現場で設置後にJASS 18 M-308 に適合する塗料を塗布する。

※ 劣化対策は具体的に記入してください。防腐・防蟻処理は、加圧注入処理の場合は性能区分を、塗布処理の場合は薬剤の認定番号 ((公社) 日本しろあり対策協会または(公社) 日本木材保存協会によるもの) を記入してください。塗装を行う場合は、使用する塗料の JASS 18 M-308 への適否を記入してください。

3) 施設整備の特徴 ※ それぞれ 200 字以内で記入してください。

設計上の配慮・工夫	○○○....
木質化の効果・利点	○○○....
施設のPRポイント	○○○....

4) 整備計画に係る資料 ※ 別紙には必ず「別紙1 ①基本構想図」等を記入し識別できるようにしてください。

① 基本構想図	別紙1のとおり。
② 配置図	別紙2のとおり。
③ 平面図	別紙3のとおり。
④ 断面図	別紙4のとおり。
⑤ 立面図	別紙5のとおり。
⑥ 木材使用量計算書	別紙6のとおり。
⑦ 維持管理計画書	別紙7のとおり。
⑧ 劣化対策に係る資料（該当する場合のみ）	別紙8のとおり。

4. 課題解決方法と実証工程

1) 課題解決の方法 ※ 1 課題 100 字以内で記入してください。1. 3)の課題に対応する内容を記入してください。

課題 1	○○○.....	<ul style="list-style-type: none"> ①基本構想図はA4 1~2 枚又はA3 1枚程度とし、本事業により当該施設において木材等をどのように使うのかが分かるような資料とします（基本設計図、イメージ図、コンセプト図等）。 ②配置図、③平面図、④断面図、⑤立面図は A3 より大きい用紙には印刷しないでください。 図はすべて鮮明なものを提出してください。 図にはできるだけ木材の樹種名、保存処理、塗装等の仕様を書き込んでください。 ⑥木材使用量計算書は、木材の仕入れ量ではなく、完成した外構施設に存する木材の量を計算した過程が分かる資料としてください。 ⑧劣化対策に係る資料は、公募及び実施要領 3.2 (6) について、JAS 等既に基準等が定められた技術・方法以外の方法で劣化対策を行う場合に提出が必要です。実施予定の劣化対策の説明資料と第三者機関による性能試験データを提出してください。
課題 2	○○○.....	
課題 3	○○○.....	
課題 4	○○○.....	
課題 5	○○○.....	

2) 実証の工程 ※ スケジュールを詳しく記入してください。行は適宜増減してください。

施設の整備	設計	令和4年7月～8月
	木材供給	令和4年9月
	木材加工等	令和4年10月
	基礎工事	令和4年10月
	木工事	令和4年10月～11月
	完成	令和4年11月中旬
データ収集等	指導・助言	令和4年7月～令和5年1月
	成果報告書作成	令和4年11月～令和5年1月
	アンケート解析	令和4年11～12月
	○○測定	令和4年11月
	○○試験	令和4年11月
	成果取りまとめ	令和4年12月
	見学会	令和4年12月

完成予定時期は必ず記載してください。

5. 予定成果等

1) 得られる成果※ 1 課題 100 字以内で記入してください。1. 3)の課題に対応する内容を記入してください。

課題 1	○○○....
課題 2	○○○....
課題 3	○○○....
課題 4	○○○....
課題 5	○○○....

2) 実証事業後の展開見込み ※ それぞれ 300 字以内で記入してください。

期待される 成果の波及効果	○○○....
成果の普及方法	○○○....

6. 企画提案型実証事業以外の補助・助成(予定も含む)の有無 ※ 該当する項目に○を記入してください。

○	なし
	あり 補助等名称： 内容：

===== ここまでを6枚に収めてください。 =====